みどり福祉の店紹介 第２回 アイビス徳重

毎月１回徳重支所入口付近にて出店中

正面玄関

木々の葉が色づき始めた 11 月４日、編集委員４名がアイビス徳重を訪問し、お話を伺いました。

◆施設の成り立ち

アイビス徳重は、2022 年１月、株式会社 IBIS 東海が運営する 10 店舗のうち、８番目に設立された就労継続支援Ｂ型※の施設です。IBIS は、幸せを運ぶ「コウノトリ」の意味があり、通所者に幸せになってほしいという願いがこめられています。アイビスでは、通所者のことをパートナーさんとお呼びし、深い信頼関係を築いています。地下鉄徳重駅１番出口から徒歩８分、サン徳重１Ｆにあります。

※　Ｂ型事業とは、生産活動や、その他の活動機会を提供し、就労に必要な知識や能力の向上のため必要な訓練や、その他の必要な支援を行う障害福祉サービスです。

◆製品の概要

チーズケーキ

これまでは、布のバッジ、ポーチや手提げ袋などのソーイング製品、ダイヤモンドビーズなどを販売してきました。販売日は毎月１回、日時は不定期でした。販売会を通して、商品の受け渡し時や商品についての感想を聞いたりして、外部の人たちとコミュニケーションをとる機会を大切にしてきました。

昨年 12 月からは、「ハグフラワー」とコラボして新しい製品を販売しています。ハグフラワーはチーズテリーヌ専門店で、本店の岐阜のほか東京六本木ヒルズなどで販売しています。今回のコラボは、アイビスオリジナルのレシピでチーズケーキを作ってもらい、パートナーさんが梱包作業を担当しています。

ビーズバッジ

開所は、10 時から 15 時までですが、パートナーさんの体調や事情にあわせて無理のないスケジュールを組んでいます。

◆運営上大切にしていること

楽しい思い出をアイビスで作ってほしいと願い、イベントを大切にしています。週に一度のプチイベント、隔週のレクリエーション、そしてクリスマスパーティーなど年間 10 件以上の大型イベントを実施しています。みんなで HAPPY を共有し広げていきたいと考えています。

アイビスは多数の企業から支援を受けています。そうした企業と連携し、やってみたいことや適性を見つけられるようにサポートを行い、Ｂ型から一般就労への移行はもちろん、その方らしく生きていけるよう支援しています。

ふれあいコーナー　緑区の伝統野菜を復活させよう　徳重だいこん

JA みどりパンフレットより

徳重地区は、昭和 20～50 年代まで大根の指定産地として名古屋市から指定を受け生産していた。特色は肉質が固く、長持ちする、北海道まで送っても折れない程しっかりしている。漬物、煮物、だいこんおろし、切り干しなど幅広い料理に使える美味しい大根。徳重は都市化や高齢化により大根の生産が途絶えたが、ある農家で種が保管されており、完全復活を目指している。

サポータクラブでは JA みどりから種を分けてもらい園芸部でも徳重大根の栽培を試みています。お楽しみに！